

## (事業者向け) 放課後等デイサービス自己評価表

公表：平成31年3月1日

事業所名 COMPASS発達支援センター しまんと

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令に基づいた十分なスペースを確保しています。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			現在、児発管1名、保育士4名、児童指導員1名、指導員2名が在籍しており、配置基準による適正な配置を行っています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			事業所は2階ですが、階段には手すりを設置しています。また利用児童が上り下りする時には、必ず職員が一緒に行動しています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			半年に一回は業務改善の会議を行っています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	今回の評価表を基に改善につなげていきます。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、第三者による外部評価を行っていませんが、今後第三者を設置し、評価を受けていきます。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修会等を行い、資質の向上につなげています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントを行い、保護者様のニーズ、児童の実態を踏まえ、計画の作成を行っています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントツールにより、児童の行動状況を把握し、療育に繋げています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			個別支援会議等では全員でプログラムの内容を話し合い、確認を行っています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎日、引継ぎ等で前日の療育の内容を話し、次はどうやって支援していくか話し合いを行っています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			休日・長期休暇中は平日に比べ、利用時間が長くなるので、活動内容を変え支援しています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用児童に応じて、個別活動、集団活動を組み合わせた計画の作成を行っています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			利用児童の利用前には、必ず前日の様子や当日の活動内容を話し合っています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後は送迎等があり、打ち合わせが難しいので、翌日に前日の振り返りを行っています。

適切な支援の提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々の支援内容を記録し、主に児発管、管理者が確認し、改善を行っています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		基本活動を組み合わせた支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		担当者会議等は、必ず児童発達支援管理責任者が出席しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		学校と情報交換し、情報共有しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在該当者はいませんが、今後、医療的ケアの必要な児童が利用する場合、連絡体制を整えていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		保育園から小学校等へ移行する場合は、相談支援員を含めた関係者との話し合いに参加し、情報交換を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか		○	現在該当者はいませんが、今後、該当者が利用することとなった場合は、丁寧に情報を提供していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		担当者会議等で相談支援員を通して情報共有や助言を受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	公立の小学校等に通い、障がいのない子ども達と一緒に活動ができている利用児童もいますが、他の児童に対しても、児童館との交流等を含め、今後の活動も検討しています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		管理者が参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		モニタリング時や送迎時に保護者様と話し、共通理解を持っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		保護者様からの悩みや相談等を一緒に考え、支援を行っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に丁寧な説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者様からの悩み等に対し、必要な助言や支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	ご家庭によっては通所を秘密にしておきたい場合もあるので、その点は十分に配慮した上で、今後、保護者会や懇親会など検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情があった場合は、直ぐに職員で話し合い、迅速に対応しています。また、苦情受付の窓口や、意見箱の設置を行っています。

保護者への説明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログで月に1回以上、また送迎時に活動内容などの情報を発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			書類は鍵付きの書庫で保管し、取扱いに十分に注意しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			利用児童や保護者様の情報を全職員に周知し、情報伝達の配慮を行なっています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	ご家庭によっては通所を秘密にしておきたい場合もあるため、今までは積極的にはしていませんでした。今後は、地域の方も参加しやすい餅つき大会などの企画を検討しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを準備し、ファイルを作成し、また室内に掲示してあります。緊急時などの避難訓練についても定期的に行っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			非常災害時の訓練を定期的に行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止に関しての研修会を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			利用契約書に身体拘束の禁止を記載しており、生命又は身体を保護する為にやむを得ず身体拘束を行う場合は、あらかじめ文書により保護者様の同意を得るようにしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギーがある利用児童に関しては、医師の指示書の提出をお願いし、情報の把握に努めています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット報告書を作成し、全職員で情報共有しています。